【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】令和2年11月19日(2020.11.19)

【公表番号】特表2019-537654(P2019-537654A)
【公表日】令和1年12月26日(2019.12.26)
【年通号数】公開・登録公報2019-052
【出願番号】特願2019-525797(P2019-525797)
【国際特許分類】
Ｃ１０Ｌ　1/06　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ１０Ｌ　1/06

【手続補正書】
【提出日】令和2年10月5日(2020.10.5)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
改質ナフサ沸点範囲組成物の製造方法であって、
第１のナフサ沸点範囲組成物に改質剤組成物を添加して、改質ナフサ沸点範囲組成物を製造することを含み、
改質ナフサ沸点範囲組成物は、約７５～約１１０のリサーチオクタン価（ＲＯＮ）を有し；
圧縮点火エンジンにおける改質ナフサ沸点範囲組成物の点火遅れは、圧縮点火エンジンにおける第１のナフサ沸点範囲組成物の点火遅れよりも、少なくとも１．０ミリ秒小さく；
改質剤組成物は、改質ナフサ沸点範囲組成物において、直鎖プロピル基を含むｎ－パラフィンおよびイソパラフィンの合計重量％を増加させ；
第１のナフサ沸点範囲組成物において、直鎖プロピル基を含むｎ－パラフィンおよびイソパラフィンの合計重量％は、第１のナフサ沸点範囲組成物の全重量に基づいて、（－１．２７３×ＲＯＮ＋１４７．８）未満であり、
改質ナフサ沸点範囲組成物において、直鎖プロピル基を含むｎ－パラフィンおよびイソパラフィンの合計重量％は、改質ナフサ沸点範囲組成物の全重量に基づいて、（－１．２７３×ＲＯＮ＋１４７．８）よりも大きい、
方法。
【請求項２】
改質ナフサ沸点範囲組成物において、直鎖プロピル基を含むｎ－パラフィンおよびイソパラフィンの合計重量％は、（－１．２７３×ＲＯＮ＋１５１．８）よりも大きい、請求項１に記載の方法。
【請求項３】
改質ナフサ沸点範囲組成物のＲＯＮは、第１のナフサ沸点範囲組成物のＲＯＮと比べて、５．０以下異なる、請求項１に記載の方法。
【請求項４】
第１のナフサ沸点範囲組成物は、約８２～約９８のＲＯＮを有する；または
改質ナフサ沸点範囲組成物は、約８２～約９８のＲＯＮを有する；または
その組合せ

である、請求項１に記載の方法。
【請求項５】
第１のナフサ沸点範囲組成物は、約８８～約１０１のＲＯＮを有する；または
改質ナフサ沸点範囲組成物は、約８８～約１０１のＲＯＮを有する；または
その組合せ
である、請求項１に記載の方法。
【請求項６】
点火遅れは、ＡＳＴＭ　Ｄ７６６８に記載の方法に従って、５９６℃での一定体積燃焼の間に形成されるｄＰ／ｄｔ曲線における初期局所最大として定義される、請求項１に記載の方法。
【請求項７】
改質ナフサ沸点範囲組成物の製造方法であって、
第１のナフサ沸点範囲組成物に改質剤組成物を添加して、改質ナフサ沸点範囲組成物を製造することを含み、
改質ナフサ沸点範囲組成物は、約７５～約１１０のリサーチオクタン価（ＲＯＮ）を有し；
圧縮点火エンジンにおける改質ナフサ沸点範囲組成物の点火遅れは、圧縮点火エンジンにおける第１のナフサ沸点範囲組成物の点火遅れよりも、少なくとも１．０ミリ秒小さく、
改質剤組成物は、改質ナフサ沸点範囲組成物において、直鎖プロピル基を含むｎ－パラフィンおよびイソパラフィンの合計重量％を増加させ；
第１のナフサ沸点範囲組成物において、直鎖プロピル基を含むｎ－パラフィンおよびイソパラフィンの合計重量％は、第１のナフサ沸点範囲組成物の全重量に基づいて、（－１．２７３×ＲＯＮ＋１５１．８）未満であり、
改質ナフサ沸点範囲組成物において、直鎖プロピル基を含むｎ－パラフィンおよびイソパラフィンの合計重量％は、改質ナフサ沸点範囲組成物の全重量に基づいて、（－１．２７３×ＲＯＮ＋１５１．８）よりも大きい、
方法。
【請求項８】
点火遅れは、ＡＳＴＭ　Ｄ７６６８に記載の方法に従って、５９６℃での一定体積燃焼の間に形成されるｄＰ／ｄｔ曲線における初期局所最大として定義される、請求項７に記載の方法。
【請求項９】
改質ナフサ沸点範囲組成物のＲＯＮは、第１のナフサ沸点範囲組成物のＲＯＮと比べて、５．０以下異なる、請求項７に記載の方法。
【請求項１０】
第１のナフサ沸点範囲組成物は、約８２～約９８のＲＯＮを有する；または
改質ナフサ沸点範囲組成物は、約８２～約９８のＲＯＮを有する；または
それらの組合せ
である、請求項７に記載の方法。
【請求項１１】
第１のナフサ沸点範囲組成物は、約８８～約１０１のＲＯＮを有する；または
改質ナフサ沸点範囲組成物は、約８８～約１０１のＲＯＮを有する；または
それらの組合せ
である、請求項７に記載の方法。